

●○○○-----

○○○

●○ そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン~111号(2018.9.11)

○

発行:中部環境パートナーシップオフィス

協力:環境省中部地方環境事務所

空の色(そらいろ)を見ながら、皆さまとのつながりを感じつつ、
多様なセクター、テーマ、中部地域の環境情報をお届けします。

冒頭文は、信越自然環境事務所 統括自然保護企画官(野生生物企画官)中野 圭一(なかの けいいち)さんです。

ニホンライチョウは、本州中部の高山帯に生息する日本の固有種で、
近年その個体数は減少傾向にあり、特に南アルプスの北岳(3,192m)
周辺において、著しく減少していました。そのため、北岳周辺におい
てライチョウの個体数を増やすための各種事業を2015年より行い、4年
目となる今年はライチョウのつがいが事業実施当初より約2.5倍(9→
21)に増加しました。また、8月7日には1960年代に絶滅した中央アル
プス(最高峰 木曾駒ヶ岳 2,955m)においてもライチョウの定着が確
認されました。

ライチョウの個体数の増加及び生息域の拡大は、ライチョウの保全
のみならず、高山帯の生態系が健全であることにもつながります。10
月19日から4日間の日程で、新潟県妙高市において「ライチョウ会議
新潟妙高大会」が開催されます。ライチョウを通じて、継続的な高山
帯の保全及び登山利用を考えるきっかけとなることを期待しています。

♪*♪*♪* -----

地域環境活動の協働における連携強化のためのフォーラム(第2回/信州)

----- ♪*♪*♪*

EPO中部主催で中間支援組織や活動主体、協働コーディネーターとの交流と
意見交換を行うフォーラム(対話の場)を長野市で開催します。

詳細: <http://www.epo-chubu.jp/epo/3573.html>

開催日時：2018年10月5日（金）13：30～16：30（開場13：00）

開催場所：もんぜんぷら座 会議室 304

参加費：無料

プログラム：

1. ごあいさつ
2. EPO 中部・協働コーディネーターによる地域環境活動事例の紹介

【事例1】

ドローンがつなぐ自治組織とNPO～地域資源の再発見と災害に強い集落づくり

山室秀俊氏（特定非営利活動法人長野県NPOセンター事務局長）

【事例2】

子どもたちがもっと元気に輝く地域をめざして

山田勇氏（特定非営利活動法人えんのわ／特定非営利活動法人わおん）

3. 活動評価分析ワークショップ

【分析対象事例】長野県飯山市の里山保全体験を通じた障がい者雇用促進

対象事例の概要紹介：大和田正勝氏（里山ウェルネス研究会）

分析及び分析結果の紹介：原理史（EPO 中部／中部大学中部高等学術研究所）

4. 意見交換
5. まとめ

問合せ：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

TEL：052-218-8605 FAX：052-218-8606

メール：office@epo-chubu.jp

♪*♪*♪*

ESD 推進のためのダイアログ in 信州

ユネスコエコパークにおける交流と協働によるESDの推進

♪*♪*♪*

中部地方ESD活動支援センターは本年度・第2回目となる「ESD推進のためのダイアログ」を、志賀高原ユネスコエコパーク協議会と共催で開催いたします。

詳細：<http://chubu.esdcenter.jp/>

開催日時：(1日目) 2018年10月13日(土) 14:30~17:30

(2日目) 2018年10月14日(日) 9:00~12:00

開催場所：(1日目) 志賀高原総合会館 98

(2日目) 志賀高原内 ※集合・解散：志賀高原総合会館 98

参加費：無料

プログラム：

(1日目)

フォーラム

1. 開会
2. 話題提供

ESDの推進におけるユネスコエコパークの役割(仮)

阿部治氏(ESD活動支援センター センター長/立教大学 ESD 研究所長)

3. 活動事例報告

志賀高原ユネスコエコパークにおけるESDの推進について

水谷瑞希氏(志賀高原 BR 協議会/信州大学教育学部助教)

4. グループ討議/全体討議
5. 閉会

交流会(18:30~20:30/会場：志賀レークホテル)

(2日目)

志賀高原観光協会、志賀高原ガイド組合

「志賀高原ユネスコエコパーク環境学習プログラム」デモンストレーション

※フォーラムのみ、2日目のみの参加も可能です。

問合せ：中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：052-218-9073 FAX：052-218-8606

メール：office@chubuesdcenter.jp

| ♪ も く じ ♪ |

【イベント情報】

1. 【三重】環境省レンジャー写真展開催
2. 【愛知】【石川】J-クレジット制度説明会
3. 【福井】ふるさと未来講座「地域づくり」第3回
地域の財産を活かす
4. 【石川】地方創生フォーラム in 石川
5. 【愛知】エコドライブ講習会（エコトレーニング）の参加者募集
6. 【愛知】稲永ビジターセンター 干潟体験「ヨシ原探検隊」
7. 【愛知】藤前活動センター
企画展「アナジャコ展～干潟の穴掘り名人の謎～」
8. 【愛知】稲永ビジターセンター 企画展「干潟のごちそう展」
9. 【愛知】藤前干潟ふれあい事業 藤前干潟写真展

【募集情報】

1. 第7回イオン エコワングランプリ
(高等学校・高校生によるエコ活動コンテスト)
2. 日本水環境学会「水環境文化賞」募集
3. エコ川柳の募集【愛知】
4. 「ふくいふるさとの音風景50選」写真コンテスト
5. 第14回TOTO水環境基金 助成団体募集
6. 三井物産環境基金 2018年度活動助成案件 募集
7. 「みえ環境フェア2018」出展者 募集

♪イベント情報♪

1 | 【三重】環境省レンジャー写真展開催

中部地方環境事務所では、国立公園や国指定鳥獣保護区の豊かな自然、多様な生き物を紹介することで自然環境への関心及び理解を深めていただくことを目的に、「環境省レンジャー写真展」を開催しています。「白山国立公園」、

「伊勢志摩国立公園」、「国指定藤前干潟鳥獣保護区」で働く自然保護官（レンジャー）や自然保護官補佐（アクティブ・レンジャー）が現地で撮影した風景や生きもの等の写真パネルを展示しています。

詳細：http://chubu.env.go.jp/pre_2018/post_37.html

開催期間：2018年8月21日（火）～9月30日（日）

開催場所：鳥羽1番街 3F イベントコーナー

入場料：無料

問合せ：環境省中部地方環境事務所国立公園課 TEL：052-955-2135

志摩自然保護官事務所 TEL：0599-43-2210

【2】【愛知】【石川】J-クレジット制度説明会

J-クレジット制度とは、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2等の吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。認証されたクレジットは、売買することができ、さまざまな用途に活用できます。中部経済産業局は、J-クレジット制度を積極的に活用いただくため、説明会を開催します。

■名古屋会場

詳細：

http://www.chubu.meti.go.jp/d34j-credit/setsumeikai/2018setsumeikai_nagoya.html

開催日時：2018年9月14日（金）14：00～16：00（開場13：30）

開催場所：名古屋商工会議所 3階 第5会議室

定員：100名程度（先着順、事前申込み）

参加費：無料

■金沢会場

詳細：

http://www.chubu.meti.go.jp/d34j-credit/setsumeikai/2018setsumeikai_kanazawa.html

開催日時：2018年10月5日（金）13：30～15：30（開場13：15）

開催場所：TKP 金沢新幹線口会議室 3A

定員：30名程度（先着順、事前申込み）

参加費：無料

問合せ：中部経済産業局エネルギー対策課 TEL：052-951-2775

株式会社ウェストボックス（委託先事業者）

TEL：052-265-5902 FAX：052-265-5903

メール：info@wastebox.net

【福井】ふるさと未来講座「地域づくり」第3回

| 3 | 地域の財産を活かす

福井ライフ・アカデミーでは、地域づくりに関する講演会を開催しています。第3回は、大和久米登氏（一般社団法人三國會所理事長）を講師に迎え、北前船の寄港地として栄えた湊町三国で行われている、歴史を活かした地域づくり、人口減少対策などの取り組みについてお話しいただきます。

詳細：

http://www.manabi.pref.fukui.jp/manabi/koza_gyoji/26608.html

開催日時：2018年11月30日（金）14：00～15：30

開催場所：福井県生活学習館（ユニー・アイ ふくい）映像ホール

定員：60名（参加無料）

問合せ：福井県生活学習館内 福井ライフ・アカデミー本部

TEL：0776-41-4206 FAX：0776-41-4201

メール：f-manabi@pref.fukui.lg.jp

| 4 | 【石川】地方創生フォーラム in 石川

石川県では（一財）地域活性化センターとの共催で、県では初の開催となる「地方創生フォーラム in 石川」を開催します。藻谷浩介氏（（株）日本総合研究所主席研究員）による基調講演や地域資源を活かした地方創生について考えるパネルディスカッション等を予定しています。地方創生に関心のある地域づくり団体やNPO、企業、学生の方や自治体職員など、広く参加者を募集します。

詳細：https://www.jcrd.jp/event/forum/2018/0613_1562/

開催日時：2018年10月4日（木）13：30～17：00

開催場所：石川県地場産業振興センター 本館大ホール

定員：400名（入場無料）※先着順。定員になり次第締切。

問合せ：石川県企画振興部地域振興課

TEL：076-225-1335 FAX：076-225-1328

メール：shinkou@pref.ishikawa.lg.jp

一般財団法人地域活性化センター地域づくり情報課

TEL：03-5202-6138 FAX：03-5202-0755

メール：jcrd-forum@jcrd.jp

5 | 【愛知】エコドライブ講習会（エコトレーニング）の参加者募集

愛知県では、大気汚染や地球温暖化を防止し、環境にやさしい運転「エコドライブ」を推進しています。平成19年度から一般社団法人日本自動車連盟（JAF）愛知支部と共同で、「エコドライブ講習会（エコトレーニング）」を開催しています。講習会では「エコドライブ」の具体的な実施方法を習得することができ、効果を実感できますので、是非御参加ください。

詳細：

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/ecodrive2018.html>

開催日時：2018年11月8日（木）13：00～16：30

開催場所：中部トラック総合研修センター（みよし市福谷町西ノ洞 21-127）

申込期間：2018年9月20日（木）～10月26日（金）

募集人数：15名（安全運転管理者等を置く事業所における指導者など）

参加費用：JAF会員の方…1,028円（税込）

それ以外の方…2,057円（税込）

問合せ：愛知県環境部地球温暖化対策課（自動車環境グループ）

TEL：052-954-6217 FAX：052-955-2029



| 6 | 【愛知】稲永ビジターセンター 干潟体験「ヨシ原探検隊」



藤前干潟鳥獣保護区には、広大な泥干潟だけではなく、河川敷などに広いヨシ原が広がっています。このヨシ原には、様々な生きものたちが暮らしています。どんな生きものに会えるのでしょうか。

開催日時：2018年9月22日（土）10：00～12：00

開催場所：稲永ビジターセンター（名古屋市港区野跡4-11-2）

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

定員：20名

参加費：大人200円、子供100円、幼児無料

参加受付：9月8日から受付開始

問合せ：環境省稲永ビジターセンター

TEL：052-389-5821



【愛知】藤前活動センター

| 7 | 企画展「アナジャコ展～干潟の穴掘り名人の謎～」



「エビ」のようでエビでなし

「シャコ」のようでシャコでなし

「ザリガニ」のようでザリガニでなし

こいつは、いったい何者だ？！

開催日時：2018年7月28日（土）～12月16日（日）9：00～16：30

開催場所：藤前活動センター 2階多目的室（名古屋市港区藤前 2-202）

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

入館料：無料

問合せ：環境省藤前活動センター

TEL：052-309-7260



| 8 | 【愛知】稲永ビジターセンター 企画展「干潟のごちそう展」



食べ物としてみる干潟の生きものたち

開催日時：2018年8月1日（水）～11月30日（金）9：00～16：30

開催場所：稲永ビジターセンター 1階（名古屋市港区野跡 4-11-2）

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

入館料：無料

問合せ：環境省稲永ビジターセンター

TEL：052-389-5821



| 9 | 【愛知】藤前干潟ふれあい事業 藤前干潟写真展



四季折々の藤前干潟の風景や渡り鳥・トビハゼなどの生きもの写真など、皆さまから募集した藤前干潟の写真を展示します。

開催日時：2018年8月25日（土）～9月30日（日）

開催場所：名古屋市野鳥観察館 2階（名古屋市港区野跡 4-11-2）

<http://www.inae-bird-watching-place.org/top.html>

休館日：毎週月曜日（祝日の場合、翌日）・第3水曜日

主催：藤前干潟ふれあい事業実行委員会



♪募集情報♪

┌ 第7回イオン エコワングランプリ

| 1 | (高等学校・高校生によるエコ活動コンテスト)

エコワングランプリは、次代を担う高校生の皆さんが日ごろ学校単位で取り組んでいる「エコ活動」を募集し、その取り組みを表彰するコンテストです。今年度は、地域を特定しないで取り組むことができる普及性が高いエコ活動を募集する《普及・啓発部門》と、地域固有の問題に着目した専門性の高いエコ活動を募集する《研究・専門部門》の2部門で募集します。

詳細：<http://www.eco-1-gp.jp/index.html>

応募資格：日本国内の全日制・定時制高等学校で、授業および学校が承認しているクラブ活動（サークル・部活）の取り組みを対象

応募締切：2018年9月30日（日）

問合せ：エコワングランプリ運営事務局

（毎日新聞社内 毎日企画サービス）

TEL：03-6265-6813

┌ | 2 | 日本水環境学会「水環境文化賞」募集

水環境文化賞は、水環境の保全・創造に関する社会文化活動が顕著である団体あるいは個人に贈られます。自薦、他薦は問いません。

詳細：<https://www.jswe.or.jp/awards/bunka/index.html>

被推薦資格：水環境の保全・創造に関する社会文化活動に積極的に取り組んでいる団体あるいは個人。

日本水環境学会の会員・非会員は問いません。

提出期限：2018年10月4日（木）

問 合 せ：公益社団法人日本水環境学会「水環境文化賞」係

TEL：03-3632-5351 FAX：03-3632-5352

メール：info@jswe.or.jp



| 3 | エコ川柳の募集【愛知】



愛知県では、県民の皆様の環境意識を日常生活の中で行う身近な環境配慮行動「エコアクション」へとつなげていただくことにより、地球にやさしいより良い未来づくりを目指しています。この一環として、エコアクションを題材としたエコ川柳を募集しています。

詳 細：

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/ecosenryu.html>

募集内容：「エコアクション」を題材とした川柳

応募資格：愛知県内に在住又は在勤・在学している方

募集期間：2018年7月4日（水）～9月14日（金）

部 門：(1) こども部門（中学生以下） (2) おとな部門（高校生以上）

問 合 せ：愛知県環境部環境活動推進課（環境学習グループ）

TEL：052-954-6208

メール：kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp



| 4 | 「ふくいふるさとの音風景 50 選」写真コンテスト



福井県では、音を通じて楽しみながら身近な環境について考える機会をもつていただくため、ふくいふるさとの音風景事業を推進し、昨年度、特に未来に残していきたい福井の音風景 50 選を選定しました。50 選に選定された福井の宝を撮影した写真コンテストを開催しています。

詳 細：

http://www2.pref.fukui.jp/press/view.php?cod=11259a1532074321cf&ctg_cod=pctg1004

テ ー マ : ふくいふるさとの音風景 50 選に選定されている音風景

応募資格 : 年齢、経験（プロ・アマ）問わず。日本国内に居住していること。

募集期間 : 2018 年 12 月 31 日（月）

問 合 せ : 福井県安全環境部環境政策課

TEL : 0776-20-0301 メール : kankyou@pref.fukui.lg.jp



| 5 | 第 14 回 TOTO 水環境基金 助成団体募集



TOTO グループは 2005 年度に「TOTO 水環境基金」を設立し、水にかかわる環境活動に継続して取り組む団体への支援を続けています。企業による一時的な物資や資金の支援だけでなく、団体を支援することで、持続的な発展を目指しています。

詳 細 :

<https://jp.toto.com/company/csr/environment/mizukikin/index.htm>

応募期間 : 2018 年 8 月 10 日（金）～10 月 20 日（土）

応募資格 : 営利を目的としない市民活動団体

（法人格の有無や種類を問わない）

助成期間 :（国内）2019 年 4 月 1 日～（最長）2022 年 3 月 31 日

（海外）2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日

助成総額 : 2,550 万円

（国内）1 件あたり上限 80 万円/年×最長 3 年（最大 240 万円）

（海外）1 件あたり上限なし（300 万円目安）

問 合 せ : TOTO 株式会社 総務部 総務第二グループ

TEL : 093-951-2224 FAX : 093-951-2718



| 6 | 三井物産環境基金 2018 年度活動助成案件 募集

三井物産株式会社は2005年より、環境分野における助成プログラムとして「三井物産環境基金」を立ち上げ、地球環境問題の解決と持続可能な社会の構築に貢献するさまざまな案件を支援してきました。2018年度からは、新たな選考基準・取り組みで、助成案件を選定することにいたします。

詳細：

https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/environment/fund/application/1226134_7661.html

助成対象団体：

日本国内に拠点をもつ、特定非営利活動法人（NPO法人）、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、大学、高等専門学校のうち、活動実績が3年以上ある団体（法人格取得以前の活動実績も含まれます）。

応募締切：2018年10月20日（土）

助成期間：原則2019年4月より3年以内

助成金額：上限なし

ただし、案件の効率的な実施に必要と認められる金額の範囲内

問合せ：三井物産株式会社 環境・社会貢献部

「環境基金2018年度活動助成」係

TEL：03-6705-6156

メール：18MBK-KankyokikinTKVCE@mitsui.com

| 7 | 「みえ環境フェア2018」出展者 募集

三重県地球温暖化防止活動推進センターでは、今年度も地球温暖化防止活動や環境保全活動を紹介・提案し、出展者相互の交流を図る場として、「みえ環境フェア2018」を開催します。今年のテーマは「COOL CHOICE（＝賢い選択）未来のために、いま選ぼう。」現在、出展者を募集しています。

詳細：<http://www.mec.or.jp/ondan/fair/fair2018/>

開催日時：2018年12月16日（日）10：00～15：00

開催場所：メッセウイング・みえ（津市北河路町19-1）

出展募集締切：2018年9月28日（金）

出展募集対象：

- (1)地球温暖化や環境に関する展示や体験などの『基本』の出展募集
- (2)食品ロス削減をテーマとする『もったいない市』の出展募集
- (3)LEDなど省エネ家電の普及啓発を目的とする『LEDから始める家庭の省エネフェア』の出展募集
- (4)省エネ住宅の普及啓発を目的とする『省エネ住宅フェア』の出展募集
- (5)エコカーの普及啓発を目的とする『エコカーフェア』の出展募集

問合せ：三重県地球温暖化防止活動推進センター 事務局

TEL：059-245-7517 FAX：059-245-7518

メール：mccca@mec.or.jp

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

配信を希望される方は、下記までお申し込みください。

○申込：office@epo-chubu.jp

○解除：office@epo-chubu.jp

○バックナンバー

そらいろ通信 ～EPO-Chubu メールマガジン

<http://www.epo-chubu.jp/>

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：（EPO）052-218-8605／（ESD）052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：office@epo-chubu.jp

URL：（EPO）<http://www.epo-chubu.jp>

（ESD）<http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル4F
